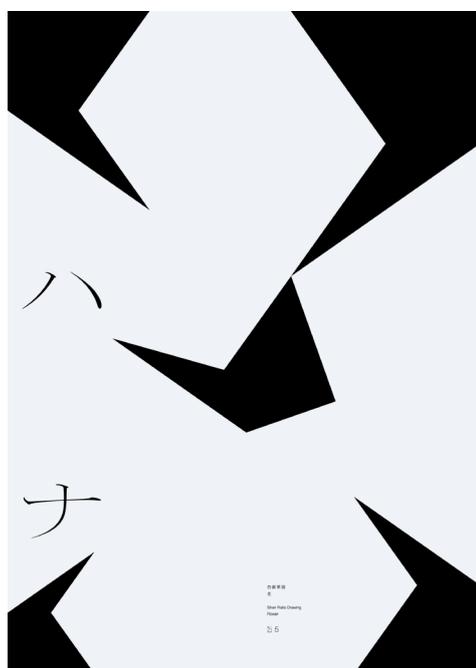


白銀図法

デザイン学科 藤隆弘



グラフィックデザイナー。東京工芸大学デザイン学科准教授。博士(芸術)。グラフィックデザイン固有の思考や表現を多様な領域へ展開することを試みている。主な仕事は「SHISEIDO BEAUTY SITE サイン計画」、「BETTER BODIES HI ブランディング」など。現在は軽井沢町の公共サインガイドライン策定に携わる。主な受賞に、ラハティ国際ポスタートリエンナーレグランプリ、世界ポスタートリエンナーレトヤマ銅賞、A' Design Award & Competition PLATINUM、D&AD AWARDS Shortlist、日本サインデザイン賞 銀賞・銅賞など。



A4用紙を半分に折るとA5、さらに半分だとA6。当たり前のように不思議なことだ。1/2にしても相似形になるのは縦横比率が $1:\sqrt{2}$ だからで、これは白銀比とも呼ばれる。その白銀比の構造を用いたグラフィックたち。

